

令和2年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 一期一会	代表者	川上道子	法人・ 事業所 の特徴	一期一会は、この愛甲原で「住み慣れた地域で最後まで暮らしたい」を応援するため、地域福祉を展開しています。通所介護・小規模多機能型居宅介護・有料老人ホーム・居宅介護支援・配食サービス・生活支援サービス等を提供しつつ、地域に根ざしたサービスステーションとしての機能を持つ事業所を運営しています。地域密着サービスがめざす地域生活の継続支援と、事業所と地域との関係強化に取り組んでいます。					
事業所名	風の丘	管理者	山下貴子							
出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	0人	1人	人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価から見えてきた課題について、改善計画を常に意識し実行できるよう、職員会議などでチェックしながら進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は、新型コロナの感染予防対策を優先し、常勤職員のみのも会議とし、一般職員の会議は書面で開催したため、自分たちの改善計画について、職員間に意識の差と実行できない項目が生じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画作成時には、新型コロナの影響を予測することができず、研修や地域交流は自粛で対応できなかったのでは。 急な利用者の受け入れなど、利用者・家族の立場に立った取り組みがなされていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍を乗り切るため、自分たちのスキルや知識を高める研修を実施する。地域との関わりが少なくても、利用者・家族の立場に立った取り組みを継続するため、工夫しながら改善計画に取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ご家族や地域の方、ボランティアさんが来やすい雰囲気づくりや、ふれあいの時間が持てるよう企画する。地域に開かれた事業所であるよう今後も努めていく。泊まりの部屋や事業所内の整理整頓を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ感染対策を優先したので、皆さんの来所回数が減り、企画も実施できなかった。 事業所内の整理や季節を感じる飾りつけを積極的に行い、明るい雰囲気づくりに努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所を訪問してないのでわからないが、前年までの関わりで判断した。 地域の環境から、防犯対策に力を入れて欲しいと思っている。 ご家族も面会できない中「風の丘通信」が補っていると思うし、予測できない事態にも臨機応変に対応しながら、感染者を出さない取り組みは素晴らしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ感染対策について更に研究を進め、利用者・家族・地域にとって安心、安全な事業所環境づくりに取り組む。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方向けに、風の丘の事業内容を紹介する学習会開催やニュースを配布する。 ・事業所の職員が地域のイベントに参加しやすい様、情報の把握に努め、顔見知りを増やす。地域のイベントに関わる機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この項目も積極的に実施できなかったのですが、学生さんの協力で「風の丘通信」を作成して頂き、ご家族や、運営推進会議の皆様にご挨拶の様子を伝えることができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染症拡大の中で、地域との距離の在り方が難しくなっていると思う。 ・「風の丘通信」の記事でボランティアや地域との関わりがわかる。 ・巣ごもり生活になり、心配な利用者への訪問回数増や近所の方への電話連絡・状況説明など心遣いが感じられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においては事業所内を小さな地域と捉えて「風の丘通信」等を作成しているが、内容を見直し、地域へも向けた情報発信及び受信のツールとして利用する。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、散歩や外出企画は続けていく。 ・ご近所の心配な方のかかわりについても、運営推進会議で可能な限り報告していく。地域交流の場を広げ、地域と交流の機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流はできなかったが、天気の良い日は散歩に出かけた。 ・学生さんの協力で、お散歩動画（秦野・伊勢原・厚木・横浜）を作成して頂き、それを見ながらお出かけ気分を味わい、風の丘カフェで職員手作りのスイーツを提供する企画にして変更して実施。 ・この地域にお住まいの方で、居宅では中々在宅を継続するのが難しい方を風の丘の新規登録として迎え入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書面会議の場合、議案書などのエピソードの記入があると良い。 ・「地域へのかかわり方」は、模索しながら動く必要がある。 ・優秀なNPO法人にも、地域包括支援センターの設置を行政にお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域へのかかわり方」は新型コロナの感染予防策を考えながら、地域包括支援センターや居宅のケアマネと連携を深め、必要なサービスを柔軟に提供する。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様の協力で、風の丘の見学会を企画する。運営推進会議で事業所の取り組みを説明し、改善点や課題等を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学会は実施できなかったが、書面にて事業所の取り組みを報告し、皆様よりご意見を頂き参考にした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見学会は新型コロナの感染が収まった時点で実施されるとよい。 ・改善点について具体的施策が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の議案書や報告についてメンバーの皆様が意見や考えを出しやすいよう見直しを図る。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に防災訓練を実施し、様々な災害を想定したマニュアルを全職員が共有出来る様にす 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの対策について、各方面から情報収集を行い、国や県からの対応マニュアル 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の課題である、新型コロナ感染対策や防災対策については計画的に進められていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの予防策については周知徹底を図っているが、防災訓練にも取り入れる。

	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域の防災訓練に参加する。・新型コロナウイルス肺炎対策について、対応マニュアル等を研究・整備する。	<p>について職員全員に周知徹底を図り、具体的な訓練を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none">・事業所に防犯対策の為、防犯カメラを3台取り付けた。	<ul style="list-style-type: none">・訪問したり、防災訓練に参加してないのでわかりませんが、できるだけ、防災訓練に参加したいと思っている。	<ul style="list-style-type: none">・又、新型コロナ発生時を想定した具体的訓練を実施する。
--	---	---	---	---

